

日本木材学会居住性研究会 2023 年度秋季講演会 「関西地域における居住性研究・木材利用研究」

居住性研究会では、これまで「木材と人」に関する科学的なエビデンスや人の評価手法、特に生理面をテーマとした研究会を企画し、多くの皆様にご参加頂きました。

今回は、明治41年に建設された重要文化財である奈良女子大学記念館において、関西地域で居住性研究や木材利用研究に取り組んでいるフロントランナーの方々をお招きして、4年ぶりの対面での講演会を開催いたします。さらに、奈良女子大学のご厚意により、学内の研究施設見学も実施いたします。多くの皆様の参加をお待ちしております。

主催：居住性研究会

共催：地域木材産業研究会，日本生理人類学会 Wood/Human Relations 研究部会，
日本木材加工技術協会木質仕上げ部会，日本ウッドデザイン協会

後援：日本木材加工技術協会関西支部

日時：2023年12月15日（金）13：30～17：00（受付開始13：00）

会場：奈良女子大学 記念館 講堂（〒630-8263 奈良市北魚屋東町，近鉄奈良駅より徒歩10分）
講演会のみ Zoom によるオンライン参加を併用

内容（予定）

＜講演会＞ 13：30～16：00

「居住空間の温熱環境について」

奈良女子大学 副学長

久保 博子 氏

「感覚評価から吉野材の魅力を探る」

奈良女子大学大学院生活環境科学系 教授

藤平 眞紀子 氏

「居住空間の空気環境配慮技術について」

積水ハウス株式会社総合住宅研究所 グループリーダー

漆原 慎 氏

「木材利用者研究における心理学の視点」

京都府立大学大学院生命環境科学研究科 特任助教

池田 維 氏

＜見学会＞ 16：00～17：00

奈良女子大学記念館および研究施設の見学

＜情報交換会＞ 17：30～19：30（予定）

奈良女子大学 大学会館 ラウンジ（奈良女子大学構内）

参加費：講演会（資料集代含む） 2,000 円 情報交換会 一般 5,000 円／学生 3,000 円
（Peatix による事前支払といたします）

資料集：対面参加の場合当日冊子体を，オンライン参加の場合事前に PDF 版をお渡しします。

定員：対面参加 100 名，オンライン参加 450 名，情報交換会参加 40 名（先着順）

参加申込：12月1日（金）までに専用サイト（<http://woodboow.xii.jp/whr7/>）に掲載のリンクからお申込みください。会場案内，プログラムなどの情報も掲載しております。
参加費納入をもって参加申込の受付完了といたします。

お問合せ：whr7@woodboow.xii.jp または下記世話人までメールにてお問い合わせください

【世話人】

山口穂高（岐阜県生活技術研究所）

E-mail: yamaguchi-hodaka@rd.pref.gifu.jp

杉山真樹（森林総合研究所）

E-mail: sugicchi@ffpri.affrc.go.jp